かわ

那珂川
（福岡市）

2026.1.1

vol.268

Contents

河川協会会長新年挨拶・・・・・・・・・・・P1
ふくおかの身近な川といきものを知ろう
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P2～P4
わがまちのかわ（大任町）・・・・・・P5～P6
ふくおか川の大掃除　・・・・・・・・P7～P8
河川愛護絵画コンクール・・・・・・P9～P10
河川協会からのお知らせ・・・・・・・・P11

年頭のご挨拶

新年あけまして
おめでとうございます

福岡県河川協会
会長 花田（はなだ） 尚彦（なおひこ）
福岡県議会県土整備委員会委員長、宮若市、鞍手郡選出

新しい年を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、福岡ソフトバンクホークスの５年ぶりの日本一や、ツールド九州・福岡ステージで大いに盛り上がりました。また、2028年世界卓球選手権大会（団体戦）が福岡で開催されることが決定しました。まもなく始まる冬季オリンピック、夏のサッカーワールドカップと共に期待しています。

一方、全国的に夏の平均気温がかなり高く、群馬県伊勢崎市では41.8°と日本最高気温を更新し、九州北部をはじめとして観測史上最も早い梅雨明けとなり、渇水が心配された中、８月６日からの大雨により全国的に浸水被害や土砂災害が発生しました。福岡県においても、８月９日から６回の線状降水帯が発生し、２名の尊い命が失われる等大きな被害が発生しました。被災された皆様に対し、心からお見舞い申し上げます。

現在、関係機関において災害復旧工事等が鋭意進められていますが、いつ起きるかわからない水害等から命を守るためには、日頃から必要な知識を習得、正確な情報を収集し、適切な避難行動をとることが求められています。

福岡県河川協会では、災害復旧の迅速な実施に資するため、市町村職員等を対象とした災害復旧実務講習会や河川事業現地研修会を開催するなど、県や市町村の事業を支援する取組を行うとともに、河川について、ホームページや機関誌「かわ」による情報の発信にも努め、県民の皆様が安心して生活できる県土の形成に寄与してまいります。引き続き、皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとりまして素晴らしい年になりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

ふくおかの身近な川といきものを知ろう！

鹿野（かの）雄一（ゆういち）

川底の王者、ドンコ

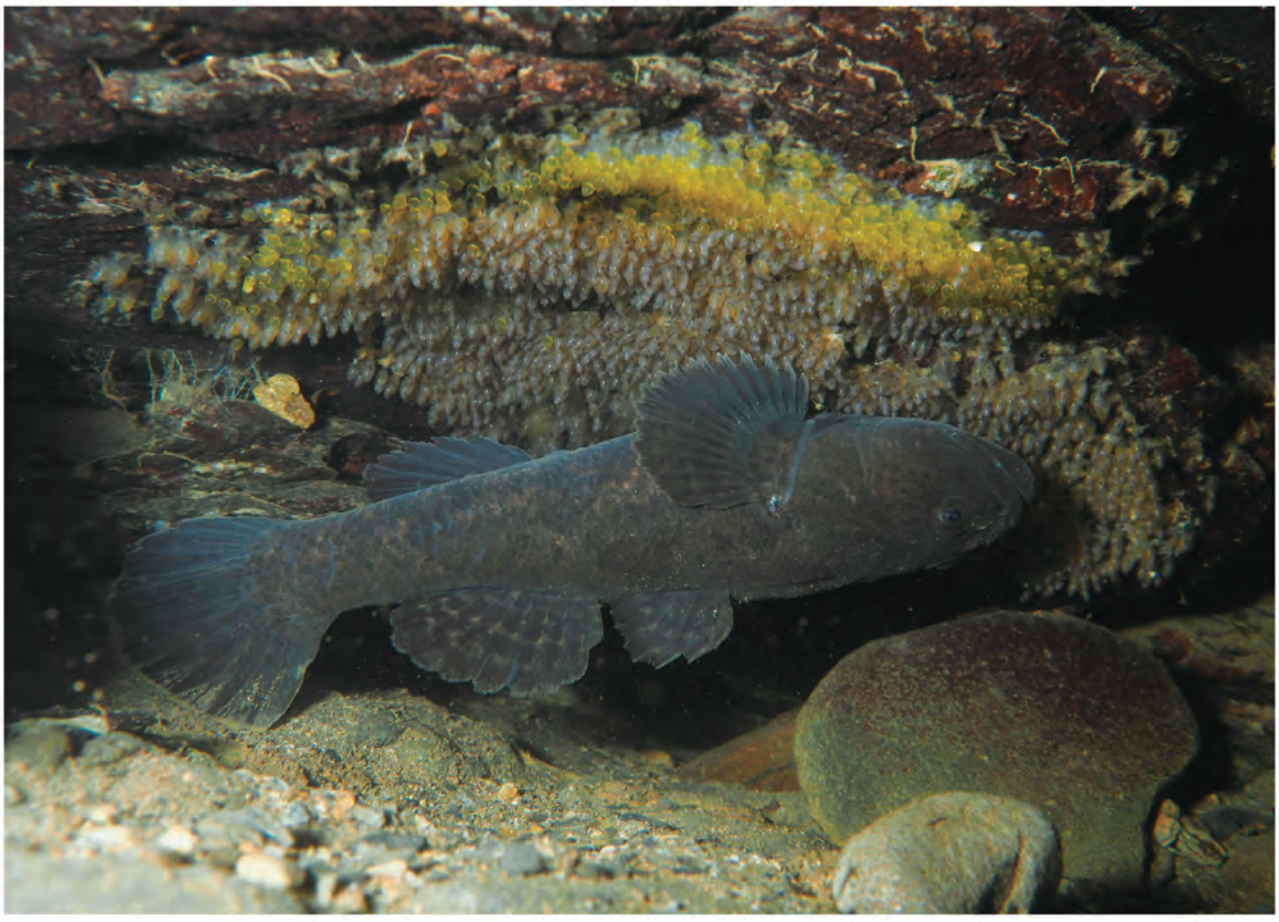
ドンコを喰らうドンコ

上流でも下流でもため池でも、どこで魚類調査してもほぼ確認できる魚がいます。ドンコです。福岡だけではなく本州、四国、九州に分布し、きわめて一般的な淡水魚ですが、私はこのドンコが大好きです。どっしりとした風貌と、黒と褐色のまだら模様、素っ頓狂な顔つき・・・・・そして水中で出会っても、そっと近づけば逃げずにしっかり写真も撮らせてくれます。「ドンコ」の名の由来は、川底で鈍くじっとして動かない様子や太めで鈍重そうな雰囲気にあるようです。とはいえ、いざ逃げるときや捕食するときは力強く一瞬で動き、びっくりさせられます。なお、「ドンコ」という名前は、他の魚種（カジカ、カワアナゴ、チゴダラ、など）でも地方名として呼ばれることがあるため注意が必要です。

ドンコは、その口の大きさからもわかるように肉食で、きわめて貪欲です。川底で身じろぎもせず動かず待ち、いよいよ獲物が目の前を通り過ぎると、一瞬でパクっと喰らいつきます。ときに自分の体の半分ほどもある獲物も襲いま

ムギツク

卵を守るオヤニラミ



石の下、逆さになって卵を守るオス。手前の黄色い卵がより新しく産み付けられたもの。

す。基本的には夜行性で、夜の川でシュノーケリングすると、開けた川底のあちこちに石のようにドンコが点在するのを観察することもあります。大きいものは全長20cm以上にもなり、水中で見るとなかなか迫力があります。

また、ドンコは音声を発することでも知られています。オスは春から夏にかけての繁殖期に、石の下の隙間などに縄張りを張り、「グーグー」や「グッグッ」と鳴いてメスを呼びます。また、鳴くことで他のオスを威嚇、警告しているようです。このようにしてしばらく縄張りを張り、複数のメスがやってきて卵が産み付けられていきます。オスは我慢強く卵を守り、孵化するまで巣を守ります。

このようなドンコの世話好きな産卵生態を利用し、ムギツクという魚はドンコに「托卵」をすることがあります。托卵は自分の卵を他種の卵に紛れ込ませて育ててもらう戦略です。托卵は鳥のカッコウで有名ですが、他の生物種でも見られ、ムギツクもその一種です。ムギツクはドンコだけではなく、オヤニラミという、やはりこれも卵を守る習性のある魚に托卵します。

なお、島根県の一部に生息するドンコの仲間は、「イシドンコ」としてドンコとは別種として分類されています。ただし見た目での区別は困難です。また、ドンコ自体も、広く分布するため、多様な遺伝的系統があると予想されます。

「普通種」とはいえ、このドンコも筆者の体感的には、近年、数がだいぶ減っている印象があります。普通種、希少種に限らず、野生生物には愛を持って個体群とその生息環境を守っていきたいものです。

近縁種、イシドンコ（島根県）

鹿野（かの）　雄一（ゆういち）
- YUICHI KANO -

●一般社団法人九州オープンユニバーシティ　研究員　●九州大学　特任准教授
●日本湿地学会　会員
主な著書／■溺れる魚，空飛ぶ魚，消えゆく魚：モンスーンアジア淡水魚探訪（2018）（共立出版）

郷土ふるさと　福岡の河川を知る

わがまちのかわ

第60回 大任町

彦山川

大任町の概要

大任町は福岡県北東部に位置する人口約5,000人の小さな町です。町の中央を遠賀川水系の彦山川が貫流しており、周辺は丘陵地域に囲まれています。町内を見渡してみると緑豊かな田園風景が広がり、豊かな自然が溢れた環境となっています。前身となる大行事村と今任原村が統合され大任村となり、さらに昭和35年１月の町制施行を経て現在に至っています。かつては、良質な石炭の産地である筑豊炭田に所属し、主要産業であった石炭産業により発展を遂げ、日本の近代化に貢献してきました。

現在は豊かな自然を活かし、町を挙げて「花いっぱい運動」を推進しており、町を縦断する大任中央線、通称「さくら街道」や花公園を整備し、四季に応じた色とりどりの花々が町を訪れる人たちを楽しませています。また、平成22年10月にオープンした道の駅「おおとう桜街道」には年間約120万人もの方が訪れ、夏には夏祭り、冬にはイルミネーションと、商工・観光の中心として町の賑わいに大きく貢献しています。

大任町の特産品としては、しじみやニンニク球、納豆、桜マンゴーなどがあり、中でも桜マンゴーは、大任町の新たな特産品として「道の駅おおとう桜街道だけで買える、プチ贅沢なフルーツ」をコンセプトに１つ１つ丁寧に生育されており、例年、販売される時期になると町内外から多くの人が桜マンゴーを目当てに道の駅を訪れています。

また、大任町では川の自然環境を守り次世代に繋いでいくために、しじみの育成・保護に尽力しています。彦山川に自生するしじみをシンボルとして町おこしも行っており、毎年10月には水辺公園を会場として「しじみ祭り」が開催されています。

彦山川で開催されるしじみ祭り

「桜マンゴー」

18度もの糖度を誇り、通常のマンゴーよりも甘く、トロッとした滑らかな食感が魅力のマンゴーです。道の駅でのみ購入可能で並ぶとすぐに売り切れてしまうほど人気があります。

「桜」

大任中央線沿いに植樹された沢山の桜は、春になると一斉に蕾を開花させ、その美しさで訪れた人々を魅了しています。

「出雲神社」

島根県・出雲大社の分神が祀られている神社です。境内には大国主命と因幡の白兎像も設置されており、大任町を見守ってくれています。

「花公園」

春には菜の花、夏には向日葵、秋にはコスモスと季節ごとの花を堪能できる花公園は、大任町を代表する観光スポットの１つとして大変人気があります。

「1億円トイレ（道の駅おおとう桜街道）」

道の駅おおとう桜街道のトイレです。一歩足を踏み入れれば、桜ともみじの陶板やピアノなど癒しを追求した空間が広がっています。

「ふれあい広場（道の駅おおとう桜街道）」

大任町の目玉スポットとして令和７年３月に道の駅に新たに誕生した施設です。子どもから大人まで幅広い年代が楽しめる施設となっています。

「ふくおか川の大掃除」を開催しました!

平成17年度から、福岡県が開催している「ふくおか川の大掃除」を、今年度も開催することができました！当日は、地域・近隣学校の皆さま、河川愛護団体「グランドワーク宗像」の皆さまが集合し、河川愛護への熱い思い（草刈り・清掃）を分かち合いました。

「ふくおか川の大掃除」は、

- 河川愛護の活動・思想を広く知ってもらう。
- 河川についての理解と関心を深めてもらい、河川愛護活動を体験してもらう。
- 良好な河川環境の保全・再生を推進するために、地域の皆様・市民の皆様・行政などが一体となって行う。

この３つのキーワードを目的に、毎年10月をクリーンリバー推進期間としており、第４日曜日は統一活動日として、今年で21回目の開催です。

近くで生活しているけれども、なかなか交流のない世代が一堂に集い、一緒に雑草やゴミを集めるなど、大いに盛り上がりました。

当日の様子は下記のとおりです。

日　時　令和7年10月26日（日曜日）10時30分から12時まで

集合場所　ヒマラヤスポーツ＆ゴルフ　くりえいと宗像店　**内　容**　清掃・草刈

対象河川　二級河川釣川水系山田川

参 加 者　約50人　・地域住民・近隣学校・福岡県【河川管理課、北九州県土整備事務所（本所・宗像支所）の職員】

10時30分 開会行事スタート!

福岡県立宗像高等学校と東海大学付属福岡高等学校からも参加いただきました。

10時45分 清掃開始!

それぞれの活動場所に移動し、清掃開始です!
河川愛護団体の方に教わりながらみんなで和気あいあいと河川をキレイにしています。

11時00分 よみガエルくん登場!

河川愛護事業イメージキャラクターである「よみガエルくん」も応援に駆け付けました。

よみガエルくん

11時40分 清掃活動ラストスパート!

たくさんの草やごみをまとめて各収集場所まで運びます。

11時50分 活動終了!

時間があっという間に過ぎました。毎年地区を変えて開催しています。来年度は読者の皆さまも参加してみませんか?

令和７年度

河川愛護絵画コンクール

優秀作品の講評

義務教育課　指導主事　古川　啓太さん

特等 低学年

久山町立久原小学校　１年　松井　心花　さん

顔が地面につきそうなほど身を低くかがめて興味津々にのぞき込む表情からは、カニへの好奇心の高さがうかがえます。水面の鮮やかなグラデーション、優雅に泳ぐ魚たち、カニに触れるか触れないかの指のしぐさなど、本物を見て触れるからこそ味わえる感動体験が凝縮された作品です。

特等 中学年

豊前市立千束小学校　４年　木下　心路　さん

小川を正面にとらえ、手にした魚を画面下に大きく配置することで、落ち着いた構図の中にも遠近感が感じられる作品となっています。目線を奥に移すと、様々な生きものたちが気持ちよさそうにしています。岩や小石は多彩な色の濃淡で表現され、水の透明感や清涼感を感じることができます。

特等 高学年

豊前市立合岩小学校　６年　青山　千紗　さん

森の木々や苔むした岩の落ち着いた色とは対照的に、鮮やかな黄色のシャツと弾ける笑顔が印象的な作品です。これから始まる未知の体験に心が躍り、何かをこちらに伝えようとしますが、勢いよく流れる川の音がその声をかき消してしまう、そんな臨場感のある一場面が見事に表現されています。

1等作品

宗像市立日の里西小学校　1年生
池田　隼一朗 さん

行橋市立泉小学校　2年生
江村　優葵子 さん

苅田町立南原小学校　3年生
伊東　優仁 さん

行橋市立泉小学校　4年生
石川　大聖 さん

北九州市立松ヶ江南小学校　5年生
永松　歩夢 さん

柳川市立矢留小学校　6年生
古賀　蓮香 さん

2等

1年	行橋市立行橋北小学校	山北　瑛士
	福岡市立三苫小学校	髙坂　奏杜
2年	岡垣町立吉木小学校	古賀　栞
	みやま市立高田小学校	塚本　夏帆
3年	行橋市立泉小学校	江村　太晴
	那珂川市立岩戸北小学校	渡邉　樹
4年	みやこ町立久保小学校	矢成　莉菜
	豊前市立千束小学校	熊本　碧
5年	苅田町立与原小学校	榎田　陽南乃
	北九州市立松ヶ江南小学校	木田　咲瑠
6年	みやま市立桜舞館小学校	大田黒　麻穂
	みやま市立桜舞館小学校	菊池　能敬

3等

1年	宗像市立赤間西小学校	川上　結梨
	岡垣町立吉木小学校	姫井　義昌
	岡垣町立吉木小学校	小林　央采
2年	みやま市立高田小学校	江﨑　大智
	行橋市立仲津小学校	髙尾　規一郎
	久山町立久原小学校	坂本　桔平
3年	岡垣町立吉木小学校	東　功真
	みやま市立大江小学校	松尾　実莉
	宗像市立日の里西小学校	太田　有咲
4年	行橋市立仲津小学校	國田　悠翔
	みやこ町立久保小学校	定村　龍之介
	みやこ町立久保小学校	屋敷　美緒
5年	苅田町立与原小学校	井手上　翔紀
	みやま市立桜舞館小学校	森　有駕
	那珂川市立岩戸北小学校	堀之内　優凰
6年	苅田町立馬場小学校	浦野　雄太郎
	苅田町立与原小学校	吉野　真央
	朝倉市立金川小学校	林　萌々香

佳作

1年	苅田町立南原小学校	吉松　結愛
	豊前市立八屋小学校	古見　鈴乃
	豊前市立千束小学校	大島　鈴琴
	みやま市立桜舞館小学校	ちょう　はるま
	みやま市立桜舞館小学校	藤田　りあと
	那珂川市立岩戸北小学校	岩田　幸也
	宗像市立赤間西小学校	長野　あさひ
2年	芦屋町立芦屋東小学校	久保田　晃平
	芦屋町立芦屋東小学校	小田　清陽
	行橋市立行橋北小学校	木髙　結月
	宗像市立日の里西小学校	綿井　謙
	岡垣町立吉木小学校	榎本　悠愛
	岡垣町立吉木小学校	松本　葵
	志免町立志免西小学校	持田　幸亮
	久留米市立田主丸小学校	古賀　つきひ
	みやま市立高田小学校	坂田　真琳
	宗像市立赤間西小学校	大川　結毅
	田川市立伊田小学校	菅　弥晴
	飯塚市立片島小学校	佐々木　誠斗
3年	那珂川市立岩戸北小学校	秋山　雄紀
	大野城市立月の浦小学校	石津　遼美
	岡垣町立吉木小学校	山田　真白
	岡垣町立吉木小学校	中島　啓希
3年	宗像市立日の里西小学校	元田田　陽
	朝倉市立金川小学校	草場　百茄
	みやこ町立久保小学校	小樋　玲花
	志免町立志免西小学校	馬原　壮希
4年	朝倉市立朝倉東小学校	浦　照之助
	田川市立伊田小学校	菅　智輝
	田川市立鎮西小学校	末吉　慶尚
	岡垣町立吉木小学校	木佐貫　りく
	苅田町立与原小学校	久恒　大和
	みやこ町立久保小学校	坪根　聖恋
	みやこ町立久保小学校	井上　銀士
	豊前市立千束小学校	金崎　由奈
	朝倉市立金川小学校	山下　桃禾
5年	宗像市立吉武小学校	小浦　輝
	豊前市立八屋小学校	賴重　桜來
	豊前市立八屋小学校	土山　咲羽
	福岡市立三苫小学校	衛藤　瑞
	福岡市立三苫小学校	紙谷　美羽
	北九州市立松ヶ江南小学校	藤山　輝斗
	北九州市立松ヶ江南小学校	佐伯　珈奈
	行橋市立行橋南小学校	山本　紗良
	広川町立上広川小学校	後藤　小春音
	芦屋町立芦屋東小学校	堀　倭佳子
6年	大牟田市立玉川小学校	関口　翔空
	苅田町立与原小学校	喜多　陽真
	苅田町立与原小学校	宮本　ゆう子
	苅田町立馬場小学校	工藤　瑠梨
	北九州市立松ヶ江南小学校	藤岡　広琉
	田川市立伊田小学校	菅　咲華
	広川町立上広川小学校	中村　麻陽
	大牟田市立玉川小学校	坂口　樹
	那珂川市立　岩戸北小学校	岩﨑　龍真

令和8年度も河川愛護絵画コンクールを行う予定です。学校を通じて募集をおこないますので、皆様ぜひご参加ください。

スケジュール（予定）　案内 / 令和８年５月下旬頃、応募締切 / 令和８年９月初め、入賞者決定 / 令和８年10月頃、表彰式（特賞、１等のみ） / 令和８年12月頃

河川協会からのお知らせ

【花田会長から中井水管理・国土保全局次長に要望書が提出されました。】

【福岡県河川協会の要望活動】

福岡県河川協会は、通常総会において決議された災害復旧及び防災事業等の促進について、令和7年11月4日(火)国土交通省・地元選出の国会議員の方々へ要望活動を行いました。

福岡県では、平成29年以降毎年のように大雨による被害が発生しました。

このため、災害からの早期復旧及び災害防止対策の推進、安定的な予算確保等について要望いたしました。

【令和7年度　災害復旧促進全国大会】

令和7年11月10日(月)、災害復旧促進全国大会が開催され、福岡県からは10市町村が参加されました。

矢崎剛吉国土交通省水管理・国土保全局防災課長から災害対策概況について説明があり、また、令和7年度災害復旧及び災害防止事業功労者表彰が行われました。

その後、「災害復旧促進に関する決議」が行われ、地元選出国会議員の方々に要望活動を行いました。

【令和7年度　治水事業促進全国大会】

令和7年11月11日(火)、治水事業促進全国大会が開催され、福岡県からは26市町村が参加されました。

また、羽藤英二東京大学教授から「地域の歴史から考える流域治水の実践と課題」について特別講演が行われました。

池田宜永宮崎県都城市長から「令和4年台風14号の被害と対応について」意見発表が行われました。

その後、「治水関係事業の促進について」決議が行われ、地元選出国会議員の方々への要望活動を行いました。

編集後記

令和7年新語・流行語大賞候補に春と秋がなくなる「二季」がノミネートされましたが、素晴らしい日本の四季の風景や季節ごとのおいしい味覚はいつまでも残したいものです。令和８年が皆様にとって素晴らしい年でありますように。

(植村・北川)

◆ STAFF

発行・編集　福岡県河川協会(福岡県県土整備部河川管理課内)
〒812-8577　福岡市博多区東公園7-7
TEL:092-633-2826(直通)
FAX:092-643-3669
企　　画　大商印刷株式会社

福岡県河川協会ホームページ
https://www.fukuoka-pref-kasen.jp/kasenkyokai/